

分かりやすい県庁舎への取組みについて ～ 庁舎名の改正 + 案内板等の整備 ～

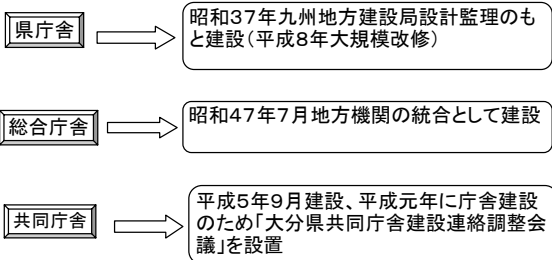
現状・課題

【県民の声等】
(苦情)
・共同庁舎と合同庁舎(国の機関)が間違えやすい
・共同庁舎と総合庁舎が分かりにくい
(要望)
・本庁、総合、共同と似ているので分からない
・分かりやすい名称にして欲しい
(呼称の問い合わせ)
・どれが本庁舎？総合庁舎？共同庁舎？
・総合庁舎なので土木事務所がありますか？
(トラブル)
・タクシー運転手が合同庁舎と間違え県庁に連れて来た
・分かりにくいとよく言われる
(庁舎名の理解度)
・担当課と異なる庁舎での会議参加者の問い合わせが多い
・県庁に来る機会が少ない人は庁舎名を知らない

・OITAチャレンジ運動で取組を検討

OITA
チャレンジ点検での見直し

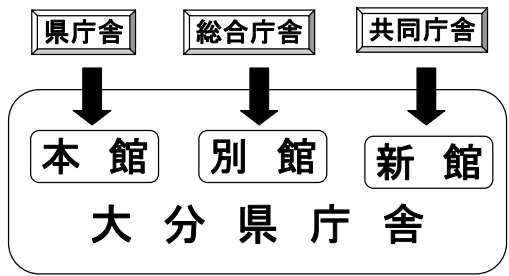
庁舎の建設時期等



※ 呼称に関する由来はなく条例・規則に名称の根拠なし

【庁舎名の改正】

※県民の声を活かすとともに、本年度開催される「チャレンジ！おおいた国体・おおいた大会」に向けたおもてなしの心から、県庁舎3棟の名称を分かりやすい呼称に改正する。



新呼称は8月1日から

+

【案内板等の整備】

※県民の視点に立ち以下の見直しを実施する。

- ① 庁舎入口の表示(表札)の設置
- ② 庁舎入口の案内板(簡易版)の設置
- ③ 呼称改称による既存案内表示更新

スケジュール	6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
改称に伴う規則等の変更	→								
案内板等の検討・見積	→								
県民への周知	→								
案内板等の作成・設置				→			8/1新庁舎名 →		